



News Meisei

入学式挙行

自己実現への道を歩む3年間に

希望に満ちた春を迎えた新1年生より一言

新入生研修／国公立大7名・難関大5名 合格

春の体育祭

卓球 卓球女子全国高等学校選抜大会ベスト16

卓球部女子が強化重点校に決定

柔道 全国高等学校柔道選手権大会

柔道 第68回中国高等学校柔道大会島根県予選

MEISEI STYLE SDGs／ICT教育本格スタート

冊子「まちと食卓」vol.2完成

福祉科だより／頑張っています!!卒業生

体験入学 体験しちゃお明誠!

校舎案内図の設置／通信制課程ニュース

vol.59

発行／明誠高等学校

2021年(令和3年)6月4日(金曜日) 第59号



COMME ÇA
School Label

NEW MEISEI HIGH SCHOOL

福祉科だより

第33回 介護福祉士国家試験



令和3年1月31日、コロナ禍の中、国家試験が行われた。感染対策をしっかりととりながら、無事に全員受験をすることができた。

3月26日合格発表があり、94%の合格率を出すことができた。全国の合格率平均が71%の中、本校の合格率は非常に高かった。

国家試験まで、日々の授業に加え、土曜日の国家試験対策補習や模擬試験等の積み重ねを繰り返し、最大限の準備をしてきた。

応援して頂いた多くの方々への感謝の気持ちを忘れず、介護福祉士として活躍してくれることを期待する。



介護福祉士国家試験に合格した生徒

◎修学支援金利用状況について

島根県老人福祉会や、益田市医師会の協力をいただき、今年度も修学支援金貸与事業を実施している。今年度は3年生が4名・2年生が3名・1年生が3名の修学支援金制度を利用している。3月の卒業生は修学支援金を5名利用していた。全員国家試験に合格し施設に就職した。今後施設で力を発揮してくれるものと期待している。

頑張ってます 卒業生

齋藤 亜美さん (福祉科 19期生)
東陽中学校
島根県立石見高等看護学院卒
益田赤十字病院勤務



この3月に島根県立石見高等看護学院を卒業した齋藤亜美さんを紹介する。齋藤さんは本校福祉科を卒業し、介護福祉士の国家試験に見事合格。さらに看護師を目指し、島根県立石見高等看護学院に進学した。学院で3年間看護の勉強をし、優秀な成績を納め、卒業式では卒業生を代表して答辞を述べた。現在益田赤十字病院で看護師として活躍中である。

患者さんの「看護師になるために、毎日必死で勉強をしました。患者さんの疾病一つとっても、すべての治療、看護技術には根拠があります。私は根拠を持って患者さんに看護がおこなえる看護師を目指して勉強してきました。また、高校時代に学習した介護福祉士としての視点は、看護師になった今、看護と介護両方の視点で患者さんと接することができ、自分自身の強みとなっていると思います。看護師になった今も日々勉強の毎日です。」と笑顔で語った。

明誠オリジナルクリアファイル&受験勉強に役立つ『すらら』のIDプレゼントがもらえるよ!

体験入学 2021

体験明誠!
しちやお

- 受付 / 9時～9時20分
- 体験(休憩含む) / 9時30分～11時40分
- 終了予定 / 12時15分

8月20日(金) 学習体験 (1回目)

8月21日(土) 部活動体験 (1回目)

9月11日(土) 部活動体験 (2回目)

9月18日(土) 学習体験 (2回目)

[イラスト] イラスト部・佐々木萌瑛さん(益田中)

校舎案内図の設置



設置した校舎案内図

校舎案内図が5か所(屋外掲示板、玄関、1号館、2号館、3号館)に設置された。デザインは本校卒業生のデザイナー・1仙石吉徳さんに依頼し、モダンで見やすい案内図となった。

完成により、学校来校者の教室等への移動がスムーズにできることが可能となった。

通信制課程ニュース TSUSHIN NEWS

14年目を迎えて

今年で開設14年目となる通信制課程。昨年度は120名が卒業し、これまでの卒業生の総数は900名を超えた。

この春、2府11県15拠点(サポート校SHIP)で、合わせて66名の新入学・転入学を迎えた。在籍生徒数は昨年度のこの時期を越える結果となった。コロナ禍の中、昨年度は、学校の一斉休校、リモートでの学習指導等、全日制高校から通信制高校への人の移動は穏やかなものになった。それでも生徒数は微増しており、通信制課程へのニーズは引き続き高いことを再確認する。



通信制課程 2020年卒業式

これまで同様、生徒一人ひとりにきちんと寄り添い、3年生全員の能動的な進路実現を目指し努力していく。



学校法人 益田永島学園
明誠高等学校

【お問い合わせ先】明誠高等学校総務部/TEL.0856(22)1052



明誠高校 Instagram QRコード



明誠高校 YouTube QRコード

春の体育祭

今年度から2学期制をスタートさせ、前期の初めに、新入生歓迎の意を込めた行事として、4月30日に体育祭が行われた。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため無観客で行われ、また年度初めにコロナ渦の中、多くの課題に直面しながらも、生徒会と3

応援合戦優秀賞受賞の赤組



総合優勝と応援合戦優良賞受賞の黄組



応援合戦特別賞の青組

応援合戦敢闘賞の緑組

応援合戦最優秀賞の紫組

令和3年3月に、東京都の本武道館で開催された全国高等学校柔道選手権に女子4名(5階級中)が出場した。48キロ以下級で出場した西林は、池田選手(兵庫・神港学園)と対戦した。序盤から果敢に攻め込むが、背負い投げで技ありを奪われ、敗れた。52キロ以下級の伊藤は、初戦で竹本選手(宮崎・小林西)と対戦し、鮮やかな小外刈で一本勝ちを収める。2回戦の前田選手(岡山・創志学園)には、相手の仕掛けてきた大腰に小外刈で技ありを先制したが、再度大腰で担がれ一本負けした。初めての全国大会でベスト16という本人の努力が実った結果であった。63キロ以下級の

小川は片桐選手(静岡・浜松商業)と対戦した。3分の試合を終えて延長戦(ゴールテンスコア方式)に入り、一進一退の攻防を繰り返して一瞬の隙に払腰を仕掛けられ、一本負けした。両者の気持ちの込めた技をかけたあう姿が際立った試合内容であった。無差別級の井上は、三宅選手(香川・坂出第一)と対戦し、得意の内股で攻め続け、指導2を与えていたが、一瞬のスキを突かれ「技あり」を奪われ敗退した。コロナ禍で昨年の全国大会がなく、2年生にとっては初めての全国大会となった。今後の課題についても前向きに捉えており、さらなる成長が期待される。次は、インターハイに向け準備していきたい。

結果

団体	女子	優勝
個人	48キロ以下級	優勝
	西林 佑季子	優勝
	52キロ以下級	優勝
	下野 結	優勝
	前田 久琉心	2位
	57キロ以下級	2位
	伊藤 花恵	2位
	大崎 美月	3位
	63キロ以下級	3位
	梶原 愛未	3位
	70キロ以下級	優勝
	井上 七海	優勝
	松岡 芹奈	4位
	78キロ以下級	優勝
	中尾 雪七	優勝
	内田 柚菜	2位

総評
令和3年4月に松江市の県立武道館で中国予選が開催された。初日は団体戦で、男子は優勝候補の開星高校と対戦し、5-0で敗れた。積極的な攻撃で相手を翻弄する場面もあり、敗れはしたものの、次に期待できる試合であった。女子は、出雲西高校と決勝で対戦し、代表戦で井上が出場し接戦の末、チャンスで大内刈りを掛け、技ありを奪い、優勢勝ちを収めた。2日目の個人戦では、48キロ以下級では、西林が軽快な動きで相手を翻弄し、得意の背負い投げで技ありを奪い、抑え込んで一

本勝ちを収めた。52キロ以下級の下野は同校対決となり、組み合わせで相手を崩し、抑え込んで初優勝した。78キロ超級の島田は、同校対決で気迫を前面に出し試合に臨み優勝した。選手たちは、全ての試合で一本勝ちし、稽古で鍛えた力を発揮することができた。敗れた選手も課題を見つけ、次の目標に向けて、努力する姿勢を見せてくれている。



第68回中国高等学校柔道大会島根県予選

全国高等学校柔道選手権大会

第68回中国高等学校柔道大会島根県予選



3年生 篠原大樹くん



3年生 赤木太葉くん



2年生 山崎唯愛さん



3年生 竹村和さん

全国高校総体や国民体育大会等の全国レベルで活躍する選手を育成するために、重点校指定したチームの県外遠征費や強豪校の招請費を助成する事業に卓球部女子が選出された。4月15日に島根県環境生活部スポーツ振興課、島根県教育委員会、島根県体育協会の方々から校務指針の交付を受けた。全国大会ベスト16以上がA指定となるが、重点校の中でも数少ないA指定校として、更なる活躍を期待されている。



交付を受ける校長先生

卓球 卓球女子全国高等学校選抜大会ベスト16!

厳しい中国地区予選を女子は準優勝、男子は5位で代表権を獲得し、3月25日から3日間、三重県津市で開催された第48回全国高等学校選抜卓球大会に男女揃って出場した。男子は1回戦で福井商業と対戦し、2対3で敗退したが、すべての試合が接戦であと一歩であった。女子は一回戦の開幕、2回戦の一関第一を寄せ付けず、一ゲ

卓球部女子が強化重点校に決定

ICT教育本格スタート



ipadで調べ学習をする生徒

今年度、一人一台のiPadを導入する。校内に限らず校外や寮・家庭でも日常的に利用できるように、セルラー方式(どこでもインターネット接続ができる)で、24時間、卒業まで貸与する。生徒の主体的な学びをサポートするツールとして定着することを期待している。

MEISEI STYLE SDGs

明誠高校は「持続可能な世界の構築を目指すSDGs」達成に向け、世界に目を向けた活動の実践校になることを宣言し、建学の精神にもある時代の変化に対応できる人財の育成を目指す。これまで取り組んできたことを継続しつつ、地域や世界に向けて発信できる新しいアイデアを取り入れ、全校を挙げて活動していきたい。



セブ島ボランティア活動

ちいき魅力創造プロジェクト 冊子「まちと食卓」VOL.2完成

明誠高校の生徒会を中心に有志の生徒が、地域と食の編集部(関西で活動するクリエイター)のアドバイスを受けながら、益田市の風土や歴史のある「食」をテーマにした冊子が完成した。生徒が益田地域の方々と食を中心とした活動や交流を通し、歴史や文化に対する知識を深め、益田市の魅力を益田で暮らす人や益田を知らない人にも、益田の魅力を知ってもらいたいと制作した。今後、関係機関を通じて無料配布する予定。ぜひとも多くの方に気軽に手に取って見て頂きたい。



県総体まで残り1か月。皆で笑い合えるような成績になるよう、精進していきたい。

令和3年度 入学式挙行

自己実現への道を歩む3年間に

新入生を代表して宣誓をする柳田蒼依さん



4月8日、明誠高等学校入学式が挙行された。すっきりと晴れた爽やかな日に、112名の新入生が、明誠高校の門をくぐった。

岩本康幸校長は、「社会の変化により教育はこれまでにない規模の大改革が急ピッチで進む。今年度から始まる一人一台のタブレットを活用した教育活動では、世界とつながり、地域とつながり、人とつながること学びの幅も大きく向上していく。同時に始まる2学期制・単位制への転換も必ずや皆さんの主体的な学びを後押しするであろう。皆さんの成長が楽しみでならない。」と式辞を述べた。

新入生代表宣誓では、小野中学校卒の柳田蒼依さんが、「これからの3年間は自ら目標を決め、その目標達成のために、主体的に努力を重ねながらそれぞれの自己実現への道を歩んでいきたい」と誓いを述べた。充実した3年間になることを願う。

希望に満ちた春を迎えた新1年生より一言

私は勉強と部活を頑張りたいです。勉強では、成績を上げてテストでも良い点が取れるようにしたいです。テニス部では、個人戦でも良い結果を出して団体メンバーに入りたいです。

(益田東中 福祉科 上野 真生)

福祉科として入学し、今までは違う環境で新しいことを多く学び、自分の目標に向け努力したいと思っています。また、陸上部では、周りからの刺激を受けて強くなりたいです。

(三隅中 福祉科 篠原 拓海)

私は高校生活で特に頑張りたい事は部活動の卓球です。目標

は日本一になることです。そのために日々の練習と生活面でも努力したいです。例えば、ただ挨拶をするのではなく、立ち止まって丁寧に挨拶をする事、授業を全力で取り組む、身だしなみを整える等、当たり前のことを当たり前にできるように一日一日を大切に生活していきたいです。

(益田中 一般コース 木山この美)

新しい環境の中で、サッカー部では、技術が向上できるように日々努力し、スタメンに入れるように頑張りたいです。勉強では、苦手な教科を克服できるように頑張りたいです。

(出雲二中 一般コース 清松 源太)

私が頑張りたいことは、部活と勉強の両立です。バレー部では、辛いことや挫折しそうになることもありますが、楽しみながらしっかり練習を頑張りたいです。勉強面では、将来の夢が叶えられるよう日々予習復習をしていきたいと思っています。

(美都中 一般コース 若杉 美生)

部活動では卓球部に入学し、団体戦でレギュラーになり、勝利をつかめるよう努力したいです。勉強では、大学進学を目指し、コツコツと努力していきたいと思っています。

(押部谷中 一般コース 和田 汐莉)

高校で頑張りたいことは三つあります。一つ目は陸上でインターハイに出場することです。二つ目は自分の夢が叶うために勉強を頑張ることです。三つ目は当たり前のことが当たり前にできるように前向きに頑張りたいと思っています。3年間で大きく成長できるように頑張りたいです。

(美都中 一般コース 藤井 志音)



野球部では、レギュラーを取れるようにしっかりと努力し、チームの力になれるように頑張ります。勉強は大学に進学するために、しっかりと高校で学ぶことを身につけたいと思っています。

(西陵中 一般コース 川上 慶悟)

高校生活で心がけたいことは、何事にも全力で向き合うことです。勉強にもバレー部でもまたその他のことも、悔いのない3年間となるように一つずつ前向きに頑張りたいです。

(美都中 一般コース 山尾 美月)

私は、陸上部でインターハイに出場できるように毎日の練習に励みたいと思います。勉強面では、特進コースで勉強しながら毎日の生活を充実させていきたいと思っています。

(美都中 一般コース 中島 愛璃)

バスケット部では、チームに必要なとされるプレイヤーになれるように日々努力していきたいと思っています。勉強では、進学を目指して授業についていけなくなるような毎日集中して取り組みます。

(小野中 特進コース 山尾 美月)

バスケット部では、チームに必要なとされるプレイヤーになれるように日々努力していきたいと思っています。勉強では、進学を目指して授業についていけなくなるような毎日集中して取り組みます。

(小野中 特進コース 中島 愛璃)

新入生研修

4月9日、本校にて新入生研修が行われた。これから本格的に始まる新しい高校生活に向けて、全教員で様々な角度からアプローチしていくプログラムになっている。午前中は、自己紹介や仲間づくりをする研修があり、初めて接するクラスメイトと積極的にコミュニケーションをはかる姿が見られた。その

後、全体で集合し、学年部、生徒指導、教務、進路指導などのそれぞれの立場から、中学生との違いや、学校生活を送る上での心構えなどの話を聞いた。学年部からは学年部の目標として、「聞く姿勢」「書く習慣」ということをみんなで意識し、良い習慣をつけていこうと声をかけた。早速メモをとりながら真剣に話を聞いている新入生の姿が見られた。

これから始まる新しい生活の良いスタートが切れるよう、この研修での学びを生かしてほしい。



研修を受ける新入生

国公立大7名・難関大5名合格

令和2年度の大学受験が終了し、特進コース・一般コース(進学)は、広島大学を筆頭に、新潟大学、山口大学2名、島根大学2名、高知工科大学、難関私立大学に青山学院大学、東京理科大学、立命館大学、関西学院大学、関西大学に合格した。卒業生の今後の活躍に期待する。

明誠高校では先生方による丁寧な指導や、向上心を持つ少人数クラスならではの刺激など非常に恵まれた環境で勉強に励むことができ、国立大学合格という目標を達成できました。これからの大学生活でも、明誠高校での経験を活かして頑張ります。

古川未夢羽さん(高津中) 広島大学文学部 入学
私はもともと勉強と卓球を両立することを目標に明誠高校に入りました。しかし、現実はあるに甘くなく、何度も心が折れそうになりました。そんな時、部活の仲間、学校の先生、家族、そして周りの沢山の方々に助けってもらい、最後までやり遂げることができました。予想することのなかったコロナウイルス、全国選抜もインターハイも中止になり、部活は本当に悔しい思いが残りましたが、その分受験勉強に打ち込むことができ、背中を押してくれた周りの方々に感謝の気持ちでいっぱい。大学入学という新たなスタートラインに立ち、沢山の方々に恩返しできるようにこれからも頑張っていきたいと思います。

山口大学 入学
山口大学の先生方と友達に世話になったおかげでみごと大学に合格できました。これから明誠で学んだことを忘れずに大学生活を頑張ります。

孫 松宇さん(益田中) 山口大学理学部 入学
明誠高校の先生方と友達に世話になったおかげでみごと大学に合格できました。これから明誠で学んだことを忘れずに大学生活を頑張ります。

山口大学の孫 松宇さん

栗本 結有さん(明石市立魚住中学) 高知工科大学 入学
たくさんの支えがあり、合格することができました。これからは明誠で学んだことを活かして、勉強と卓球を両立し、充実した大学生活を送っていききたいと思います。

島根大学の佐々葉結子さん

佐々葉結子さん(青陵中) 島根大学教育学部 入学
新型コロナウイルスの影響により、部活動では大会もなく残り後悔が残る1年でした。しか

高知工科大学の栗本結有さん

高知工科大学の栗本結有さん